

山口県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
1	4.4.0ver02	2009-07-23	福祉医療費総括表	印字方法の変更。一部負担金は結精薬剤負担額欄へ印字する。	一部負担金は結精薬剤負担額欄へ印字する。	http://www.orca.med.or.jp/receipt/tec/chihoukouhi/p35/2009-05-12-yamaguchi.pdf
			福祉医療費請求書(一般)	印字方法の変更。一部負担金は結精薬剤負担額欄へ印字する。	保険番号681を印字対象とするように修正。 一部負担金は結精薬剤負担額欄へ印字する。	http://www.orca.med.or.jp/receipt/tec/chihoukouhi/p35/2009-05-12-yamaguchi.pdf
2	4.4.0ver03	2009-07-28	福祉医療費総括表	福祉医療費請求額欄は公費の助成額を印字する。	福祉医療費請求額欄は公費の助成額を印字する。	
			福祉医療費請求書(一般)	福祉医療費請求額欄は公費の助成額を印字する。	福祉医療費請求額欄は公費の助成額を印字する。	
3	4.4.0ver04	2009-08-25	国保請求書		中国九州北部豪雨対応(保険者が不明、保険者の記号番号が不明、減免対象者は別帳票)	
4	4.4.0ver05	2010-01-19	後期高齢者請求書	システム管理マスタ「2007」でまとめ公費を設定したのにも関わらず、公費がまとまらない。	システム管理マスタ「2007」で6つ以上の公費を設定してもまとまるように修正。	
5	4.5.0ver01	2010-05-18	国保総括表	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			国保請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
			後期高齢者請求書	オンライン請求時、「43 請求管理」の返戻チェックボックスで「返戻有」としても帳票へ集計される。	オンライン請求時の返戻対応。	
					「44 総括表・公費請求書」の広域総括表の個別指定保険者番号対応。	
			福祉医療費総括表	保険番号781を印字対象とする。	保険番号781を印字対象とするように修正。	
			福祉医療費請求書(一般)	保険番号781を印字対象とする。	保険番号781を印字対象とするように修正。	
			福祉医療費請求書(老人)		帳票廃止。	
6	4.5.0ver02	2010-09-21			Lucid Lynxでインストール時、アンインストール時のメッセージの文字化け対応。	
			国保総括表		Lucid Lynxで印刷した場合、マル文字がずれるのを修正。	
7	4.5.0ver03	2010-11-26	福祉医療費請求書(一般)	診療科は旧総合病院のみ印字する。	診療科は旧総合病院の場合に印字するように修正。	
8	4.5.0ver04	2010-12-24	国保総括表	特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
			国保請求書	特別療養費国保の対応。	特別療養費国保は帳票を分けて集計するように修正。	
9	4.5.0ver05	2011-04-22	国保総括表	「東北地方太平洋沖地震」の対応。	災害該当分はまとめて別帳票とするように修正。	
			国保請求書	「東北地方太平洋沖地震」の対応。	災害対象者(保険者が特定できない、保険者の記号番号が確認できない、減免対象者)は別帳票とするように修正。	
10	4.6.0ver01	2012-06-26	後期高齢者請求書	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」で設定した電話番号が記載されず、「1002医療機関情報-所在地、連絡先」の電話番号が記載される。	システム管理マスター「1901 医療機関編集情報」の電話番号が設定されている場合はその電話番号を記載するように修正。	
			福祉医療費総括表	2割負担の公費の場合、限度額認定証所持時の福祉医療費請求額、一部負担金欄の値が異なる。	患者負担有りの公費を所持かつ限度額認定証所持時の福祉医療費請求額、一部負担金欄の計算を修正。	
			福祉医療費請求書(一般)	2割負担の公費の場合、限度額認定証所持時の福祉医療費請求額、一部負担金欄の値が異なる。	患者負担有りの公費を所持かつ限度額認定証所持時の福祉医療費請求額、一部負担金欄の計算を修正。	
11	4.7.0ver01	2012-11-20	福祉医療費総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			福祉医療費請求書(一般)		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保総括表		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			国保請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.7.0対応(monpe-0.6.20対応)	
12	1.00	2013-04-18	福祉医療費総括表		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	

山口県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			福祉医療費請求書(一般)		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			国保総括表		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			国保請求書		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
			後期高齢者請求書		プラグイン対応。	
					システム管理マスタ「1901」で設定した医療機関名と医療機関住所が2行目からずれるのを修正。	
13	1.01	2013-05-20	—		プラグインでのインストール時に「101 システム管理マスタ」-「3004 県単独事業情報」の登録を行う。	
14	4.6.0ver02 1.02	2013-07-19	福祉医療費請求書(一般)	前期高齢者1割の福祉医療費請求額欄が四捨五入された値で印字される。	1円単位で記載するように修正。	
				宇部市こどもの場合、福祉医療費請求額欄と一部負担金欄が異なる。	宇部市こどもの場合の福祉医療費請求額と一部負担金の計算修正。	
			国保請求書		設定項目はINIファイルからではなく、プログラムオプションから取得するように修正。	1.02のみ
15	1.03	2014-05-20	国保請求書		平成26年4月2日以降に新たに70歳となる前期高齢者8割該当者は「70歳以上一般・低所得」欄(9割と同様)へ集計するように修正。	
			—		プラグインにおいてファイルコピー等でエラーとなった場合、不要なファイルが残っていたので削除するように修正。	
16	1.04	2014-07-18	福祉医療費請求書(一般)	月途中で福祉の変更があり、一方で自費の診療のみの場合、自費の診療時の請求額0円のデータが記載される。	自費の診療のみの場合、記載しないように修正。	
			—		プラグインでのプログラム削除時にシステム管理マスタ「3004 県単独事業情報」の設定の削除を行う。 (注意: 2014-07-24のパッチを適用していない場合、次のプラグインでの更新時に「3004 県単独事業情報」の設定が初期状態に戻ります)	
17	2.00	2014-11-10	福祉医療費総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			福祉医療費請求書(一般)		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保総括表		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			国保請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			後期高齢者請求書		日レセVer4.8.0対応(一時ディレクトリ変更)	
			—		ruby1.9対応	
18	2.01	2015-10-20	福祉医療費総括表	入院で70歳以上の場合、福祉医療費請求額欄の合計が「福祉医療費請求書(一般)」の福祉医療費請求額欄と合わない。	福祉医療費請求額欄は1円単位で記載するように修正。	
					システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			福祉医療費請求書(一般)	食事の欄の記載は不要である。	食事欄は記載しないように修正。	
					システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
			国保総括表		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			国保請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	
					再印刷画面の帳票タイトルに「返戻」の追記。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「1901」の開設者の参照対応。	

山口県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			—		プログラムオプション更新対応。	
			—		プログラムオプショングループ診療対応。	
			—		システム管理マスタ「3004」の自動登録・削除機能のグループ診療対応。	
19	3.00	2017-01-20	—		日レセver5.0.0対応。	
20	2.02 3.01	2017-02-20	福祉医療費総括表		プログラムオプションで集計対象の保険番号を設定出来るように対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			福祉医療費請求書(一般)		プログラムオプションで集計対象の保険番号を設定出来るように対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			国保総括表		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			国保請求書		医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
			後期高齢者請求書		システム管理マスタ「2007」の公費番号の設定数増加対応。	
					医療機関コード変更時、医療機関コード別の作成処理対応。	
21	2.03 3.02	2018-04-20	福祉医療費総括表		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
					バッチ処理ログ画面の出力対応	3.02のみ
			福祉医療費請求書(一般)		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
					バッチ処理ログ画面の出力対応	3.02のみ
			国保総括表		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
					バッチ処理ログ画面の出力対応	3.02のみ
			国保請求書		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
					バッチ処理ログ画面の出力対応	3.02のみ
			後期高齢者請求書		SITEKBN変更(動作に変更なし)	
					バッチ処理ログ画面の出力対応	3.02のみ
22	2.04 3.03	2018-05-18	福祉医療費請求書(一般)	手書き用の用紙への印刷も可能として欲しい。	プログラムオプションにより用紙を選択できるように対応。	
23	4.00	2018-12-20	—		日レセver5.1.0対応。	
24	3.04 4.01	2019-01-21	福祉医療費総括表		修正履歴コメント削除	
			福祉医療費請求書(一般)		修正履歴コメント削除	
			国保総括表		修正履歴コメント削除	
			国保請求書		修正履歴コメント削除	
				公費負担医療欄の法別番号が保険番号マスタの有効期間内の値と一致していない。	保険番号マスタの取得の修正。	
			後期高齢者請求書		修正履歴コメント削除	
25	3.05 4.02	2019-04-19	福祉医療費CSV	平成31年4月請求分より電子請求が可能となります。	新規作成。	
26	3.06 4.03	2019-05-10	福祉医療費請求書(一般)		改元対応	
27	3.07 4.04	2019-05-31	福祉医療費CSV	予備項目もCSVに含める必要がある。	「予備項目1」～「予備項目10」までをCSVに含めるように修正。	
				給付割合が7割の場合は印字されない。	項目「給付割合」の修正。	

山口県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
28	3.08 4.05	2019-07-19	福祉医療費請求書(一般)	帳票(手書き用)の負担者番号の頭4桁は記載されている状態なので印字しないで欲しい	負担者番号の頭4桁を印字しないように修正	
			福祉医療費CSV	ファイルの文字コードが「UTF-8」で保存される	文字コードをUTF-8からShift_JISに変更	
				医療機関コードの頭が"0"の場合、"0"が記録されず6桁となる。	医療機関コードを文字編集に変更	
29	3.09 4.06	2019-12-20	福祉医療費CSV	公費の助成が無い場合は項目「福祉医療費請求額」は空白ではなく「0」と記録が必要です。	公費の助成が無い場合は項目「福祉医療費請求額」を「0」と記録する。	
30	3.10 4.07	2020-05-20			プラグインのインストール時に「3004 県単独事業情報」の標準総括表印刷指示の設定を行うように対応。	
31	3.11 4.08	2020-12-18	福祉医療費総括表	自費分のみでの入力を行いました但し福祉医療費請求書では集計されていませんが、総括表では集計されています。	0点のデータは集計対象外とするように修正。	
32	3.12 4.09	2021-01-20	福祉医療費総括表	難病+957等の場合、福祉医療費請求額欄が正しくない。	難病+957等の場合、福祉医療費請求額と一部負担金額を正しく印字するように修正。	
			福祉医療費請求書(一般)	難病+957等の場合、福祉医療費請求額欄が正しくない。	難病+957等の場合、福祉医療費請求額と一部負担金額を正しく印字するように修正。	
			福祉医療費CSV	難病+957等の場合、福祉医療費請求額欄が正しくない。	難病+957等の場合、福祉医療費請求額と一部負担金額を正しく印字するように修正。	
33	5.00	2021-05-13	ー		日レセver5.2.0対応。	
34	4.10 5.01	2022-02-18	福祉医療費請求書(一般)	実日数が0日の場合、空白ではなく「0」と記載が必要です。	実日数が0日の場合、空白ではなく「0」と記載するように修正。	
35	4.11 5.02	2022-04-20	福祉医療費総括表		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			福祉医療費請求書(一般)		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			福祉医療費CSV	実日数が0日の場合、項目「実日数」は未記録ではなく「0」の記録が必要です。	実日数が0日の場合、未記録ではなく「0」と記録するように修正。	
					ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			国保総括表		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			国保請求書		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
			後期高齢者請求書		ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。	
36	4.12 5.03	2022-06-20	国保総括表	後期高齢者につきまして、オンライン請求での返戻分が集計されます。	集計されないよう修正。	
					ログ出力項目(処理結果画面のエラーメッセージ、集計対象外となった理由等)を追加。(後期高齢者分)	
37	4.13 5.04	2022-10-20	後期高齢者請求書		後期高齢者8割は「9割」欄に集計(令和4年10月改正対応)	
38	4.14 5.05	2022-12-20	国保請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更	
			後期高齢者請求書	帳票様式の変更。	帳票様式の変更。	
39	5.06	2023-04-20	福祉医療費CSV		受給者番号が全角で登録されている場合、半角へ変換し記録するように修正。	
40	5.07	2024-04-19	福祉医療費CSV	拡張漢字を使用している患者の氏名が正しく記録されない。	拡張漢字を使用している患者の氏名が正しく記録されるように修正。	
			国保請求書	PCR検査、コロナ軽症を併用しているレセプトに返戻があり返戻分を印刷したところ、公費再掲欄に法別番号が記載されませんでした。	保険番号マスタの参照の際、診療時の期限を元に参照するように修正。	

山口県修正履歴

連番	対応Ver	日付	対象帳票	問い合わせ内容	修正内容	備考
			後期高齢者請求書	PCR検査、コロナ軽症を併用しているレセプトに返戻があり返戻分を印刷したところ、公費再掲欄に法別番号が記載されませんでした。	保険番号マスタの参照の際、診療時の期限を元に参照するように修正。	
41	5.08	2025-04-18	福祉医療費総括表	保険番号950を使用した場合、レセプトが分かりますが、件数が正しくありません。	保険番号950を使用しレセプトが分かれる場合、件数が2件となるのを修正。	
			福祉医療費請求書(一般)	保険番号950を使用した場合、レセプトが分かりますが、点数等が片方のレセプトの情報しか記録されていません。	保険番号950を使用しレセプトが分かれる場合、合算した情報を記録するよう修正。	
			福祉医療費CSV	保険番号950を使用した場合、レセプトが分かりますが、点数等が片方のレセプトの情報しか記録されていません。	保険番号950を使用しレセプトが分かれる場合、合算した情報を記録するよう修正。	
42	5.09	2025-06-20	福祉医療費総括表	「保険2割＋保険番号581＋保険番号966(高額ア)」で768点の場合、一部負担金欄が上限1,000円を超えた2割分の1,536円で記載される。	保険番号966等併用時の一部負担金の修正。	
			福祉医療費請求書(一般)	「保険2割＋保険番号581＋保険番号966(高額ア)」で768点の場合、一部負担金欄が上限1,000円を超えた2割分の1,537円で記載される。	保険番号966等併用時の一部負担金の修正。	
			福祉医療費CSV	「保険2割＋保険番号581＋保険番号966(高額ア)」で768点の場合、一部負担金欄が上限1,000円を超えた2割分の1,538円で記載される。	保険番号966等併用時の一部負担金の修正。	